

お茶畑の防霜対策

第 8 号
平成23年3月



川南町東平下(H22.3.11)

防霜対策に活躍する茶園スプリンクラー

尾鈴地区農業水利総合開発事業促進協議会
九州農政局尾鈴農業水利事業所
宮崎県児湯農林振興局

事務局：川南町役場農村整備課
TEL 0983(27)8012

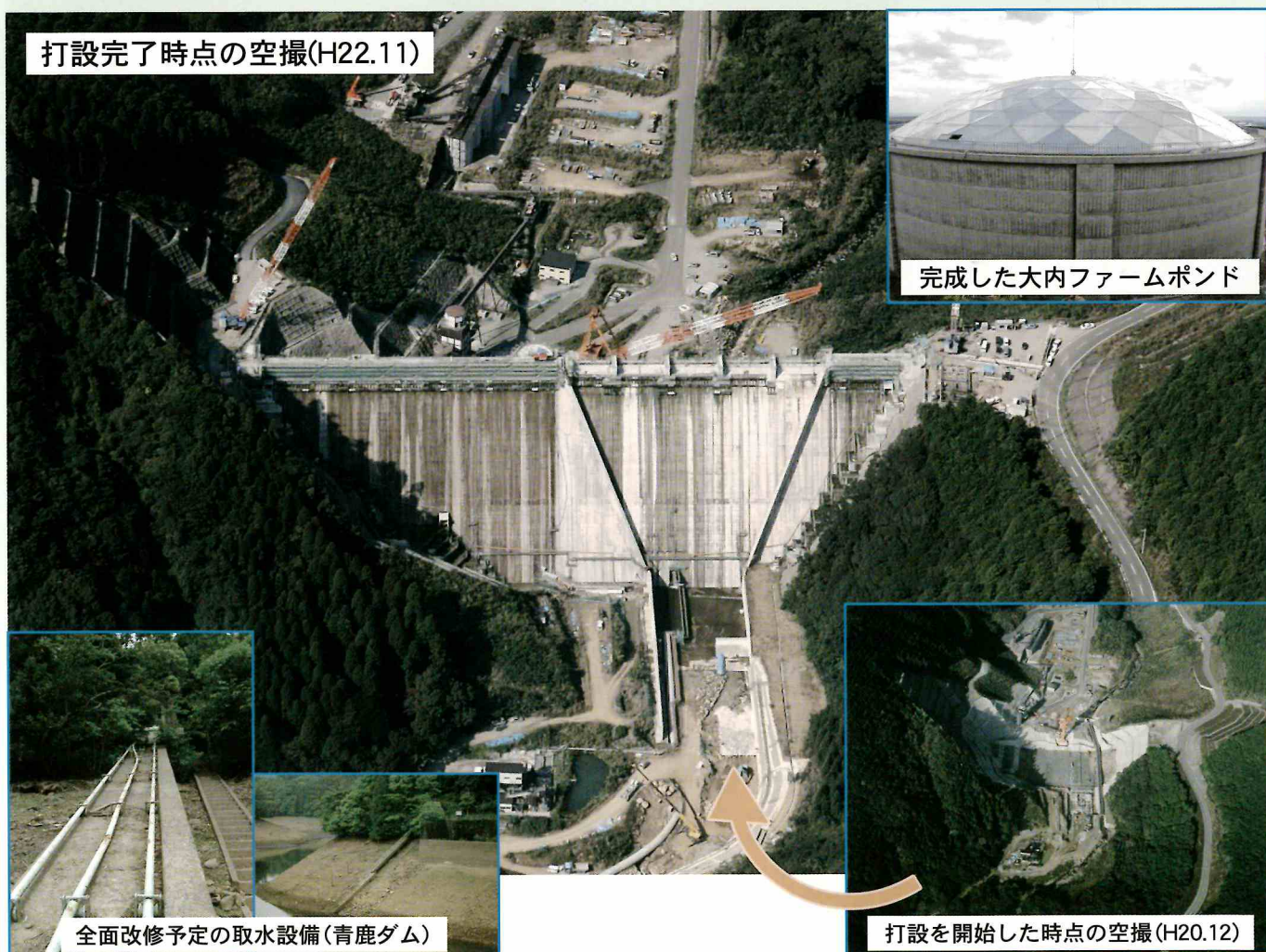
国営尾鈴土地改良事業の実施状況

切原ダムは、平成22年10月に堤体コンクリートの打設を完了しました。また、地区内最大のファームpondである大内ファームpond（容量：26,100m³）も完成しました。

現在は、試験湛水（供用開始前に、ダムに水をためて異常がないかを確認する試験）の実施に向けて、ダム管理に必要な施設の工事や、残りわずかとなったパイプライン工事を実施しています。また、切原ダム供用開始後には青鹿ダム取水設備の改修を行う予定であり、事業の早期完了に向けて取り組んでいます。

主な施設	全体量	進捗率 (%)										備考
		10	20	30	40	50	60	70	80	90	100	
切原ダム	1式	78%										工事用道路を含む
青鹿ダム取水設備改修等	1式	84%										〃
パイプライン	36km	92%										
ファームpond	4カ所	4カ所										

※進捗率は平成22年度までの予定



県営事業の実施状況

尾鈴北第1地区

着々と進む給水栓設置工事

尾鈴北第1地区では、「開閉栓方式」の導入に伴い、約7割を超える方々から給水栓設置の申し込みがあり、現在着々と給水栓の設置工事を実施しています。

また、パイプライン工事のあとに農道舗装工事を実施するため、工事完了予定を平成23年度から平成26年度に延長します。



パイプライン敷設状況

尾鈴北第2地区

工事着手に向けて始動！

尾鈴北第2地区は、平成22年度に、パイプライン工事のための地図作成や基本設計を実施しました。

平成23年度以降は、給水栓設置に向けての調査や詳細な測量設計を計画しており、このあと順次、パイプライン工事を実施していきます。



上空から見た受益地

新規地区状況

鬼ヶ久保・染ヶ岡地区 事業着手に向けて！

ただ今、鬼ヶ久保・染ヶ岡地区の事業着手(平成24年度)に向けて準備を進めています。



現在の用水確保の様子

尾鈴北第1土地改良区からのお知らせ

尾鈴北第1地区において設置された給水栓は、水が利用できる状態になっています。なお、国営事業完了までの間は、暫定水利用期間になりますので、水利用の増加や少雨期などには、水利用の制限を行うことがあります。水の利用を希望される方は、手続きが必要になりますので、改良区までご連絡ください。

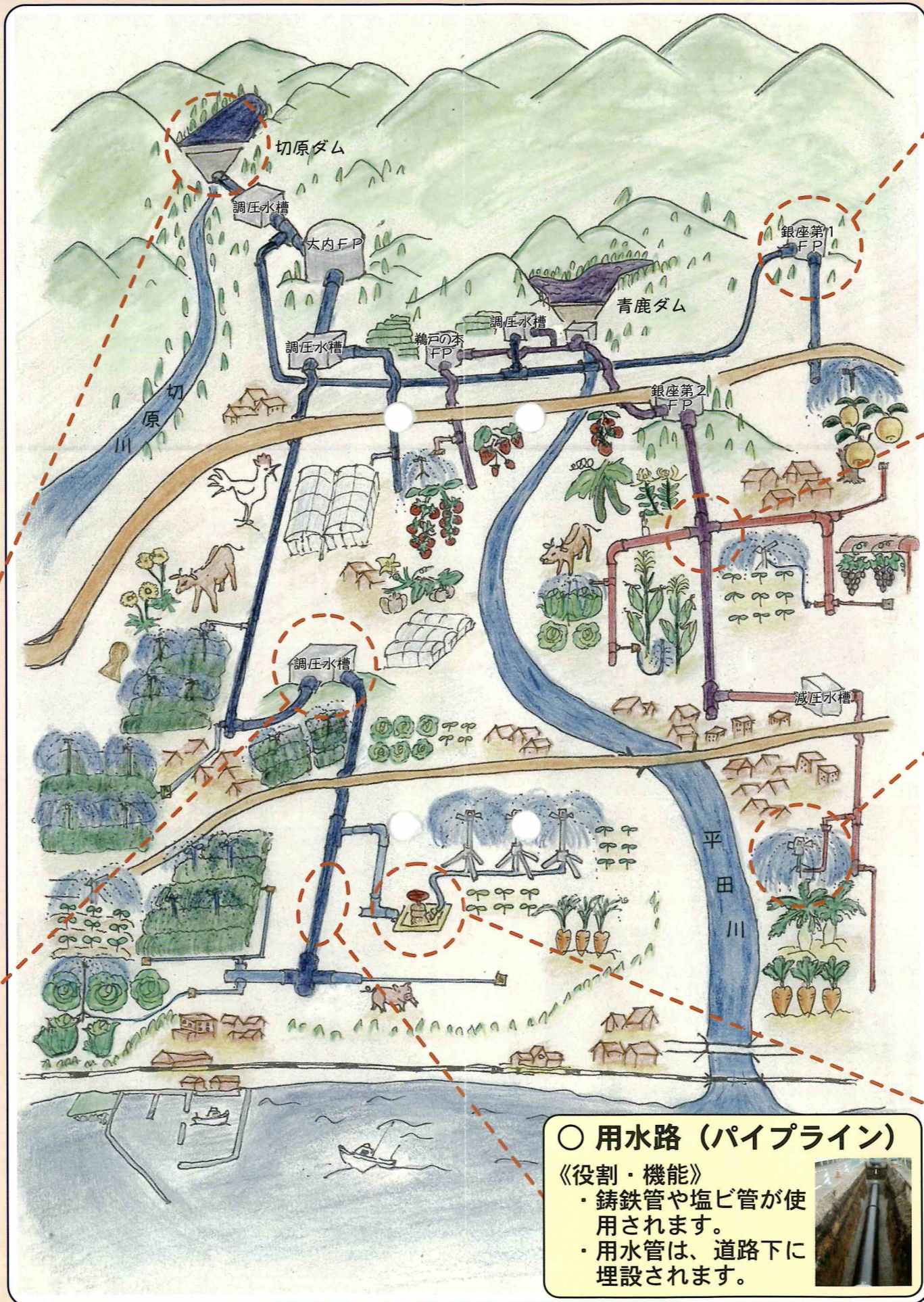
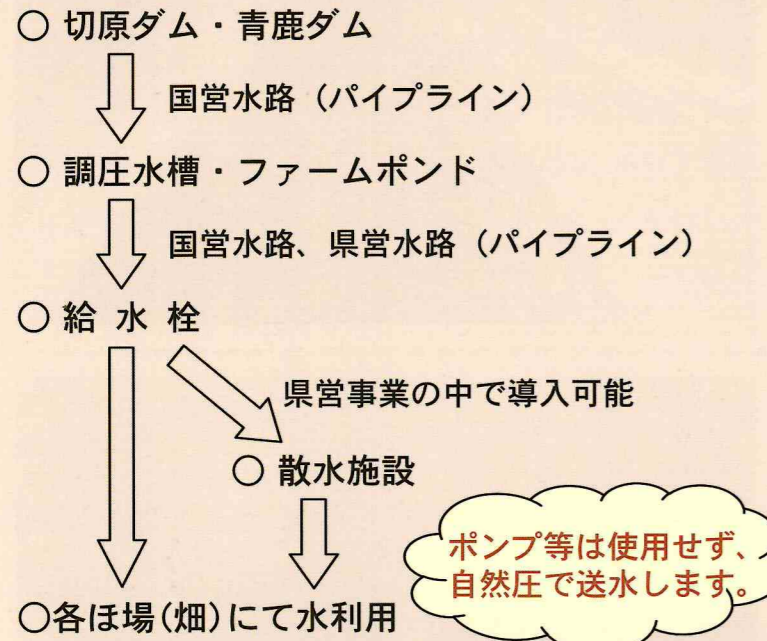
また、スプリンクラー・散水チューブ等の散水施設が県営事業において、8.3%の農家負担で導入できます。設置希望者は、改良区までご連絡ください。散水施設の申し込みは、平成24年度までお願いします。

☆ 手続きが必要です ☆

- 水利用(給水栓使用)……………開栓届出書
- 県営事業による散水施設導入……設置申込書

尾鈴土地改良事業の概要 (ダムに貯められた水が、畑に届くまで！)

尾鈴土地改良事業完了後、ダムに貯められた水が、下記の流れで畑に届きます。



○ ダム (切原ダム、青鹿ダム)



- 《役割・機能》
- ・天候に左右されず、計画的な水利用ができるように、農業用水の確保を行います。
 - ・10年に一度のかんばつに対応できます。
 - ・ダムは大雨等の洪水時に水を貯めます。

○ 調圧水槽 (減圧水槽)



- 《役割・機能》
- ・ダムの水位により変化する水圧を一定にし、パイプ内の圧力を調整します。
 - ・標高が低い地域では水圧が高すぎるため、圧力を抑えて水を使いやすくします。

○ 用水路 (パイプライン)

- 《役割・機能》
- ・鑄鉄管や塩ビ管が使用されます。
 - ・用水管は、道路下に埋設されます。



○ ファームポンド (FP)



- 《役割・機能》
- ・ダムからの水をいったん貯留して、水量調整を行うための水槽です。
 - ・FPの設置によって、ダムからの水供給を常時(昼夜)行うことができ、水利用が集中した際に対応できます。

○ 分水工

- 《役割・機能》
- ・国営水路と県営水路の接続部分です。分水工から農地までが県営事業での工事になります。
 - ・一つの分水工から、約100haの受益地に送水を行います。

○ 散水施設 (スプリンクラー等)



- 《役割・機能》
- ・給水栓に散水施設を接続し使用することで、効率的で効果的な散水が可能となります。
 - ・水利用の用途や作付け形態等に応じた施設が、県営事業実施中は8.3%の農家負担で導入できます。

○ 給水栓 (給水バルブ)



- 《役割・機能》
- ・原則として30aに一箇所設置します。
 - ・口径は、50mmになります。
 - ・給水栓からの水圧は約3キロ以上を確保します。
 - ・非常時の防火用水等としての機能も果たします。

畑作営農推進プロジェクト班の取組状況

飼料作物(二期作とうもろこし)のかん水試験を実施しました

試験概要

栽培面積：15a (かん水区、無かん水区を設置)
 供試品種：パイオニア30D-44 (135日タイプ)
 播種日：平成21年8月25日 (播種量：2kg/10a)
 栽植密度：畦幅70cm、株間20cm (7,143株/10a)
 かん水実績：8月26日 (播種翌日) ー約4mm (4t/10a)
 9月10日 (4~5葉期) ー約25mm (25t/10a)
 9月16日 (6~7葉期) ー約22mm (22t/10a)
 9月24日 (9~10葉期) ー約22mm (22t/10a)
 10月20日 (雄穂抽出期) ー約25mm (25t/10a)
 ※大型スプリンクラーによる計5回、延べ98mmのかん水を実施

播種直後のかん水(8月26日)



雄穂抽出期のかん水(10月20日)



収量調査及び栄養分析の結果 (12月2日調査)

(生草収量)

	生草収量 (kg/10a)		
	茎葉重 (比)	雌穂重 (比)	総収量 (比)
かん水区	5,714 (105%)	2,829 (122%)	8,544 (110%)
無かん水区	5,464 (100%)	2,321 (100%)	7,786 (100%)

(乾物収量)

	乾物率	乾物収量 (kg/10a)		
		茎葉重 (比)	雌穂重 (比)	総収量 (比)
かん水区	17.1%	977 (105%)	484 (122%)	1,461 (110%)
無かん水区	17.1%	934 (100%)	397 (100%)	1,331 (100%)

(栄養含有率と栄養収量)

	栄養含有率 (TDN %)	栄養収量 (TDN kg/10a)
かん水区	70.3	1,027 (110%)
無かん水区	70.2	935 (100%)

※栄養含有率、栄養収量は乾物当たりのTDN(可消化養分総量)で算出

播種直後からの定期的なかん水によって・・・

- ①生草、乾物ともに総収量は10%増加(雌穂重は22%の増加)
- ②栄養含有率は同等
- ③単位面積当たりの栄養収量は単収の増加によって10%増加

飼料作物(二期作とうもろこし)の定期的なかん水は総収量、栄養収量の増加に繋がります！！

加工業務用野菜の原料産地化に向けた取り組みが始まっています

平成23年度に西都市内でJAグループの冷凍加工処理施設が稼働することとなり、県内の各地域では原料産地の育成に向けた取り組みが始まっています。

尾鈴地区でも畑かん施設が整備されたほ場に加工業務用野菜(ほうれんそう等)の実証ほ場を設置し、品種選定や大規模ほ場での機械化作業等を検討しています。

地区内に4.3haの実証ほ場を設置



品種選定試験の実施



大規模ほ場における機械作業の検討



農家の声



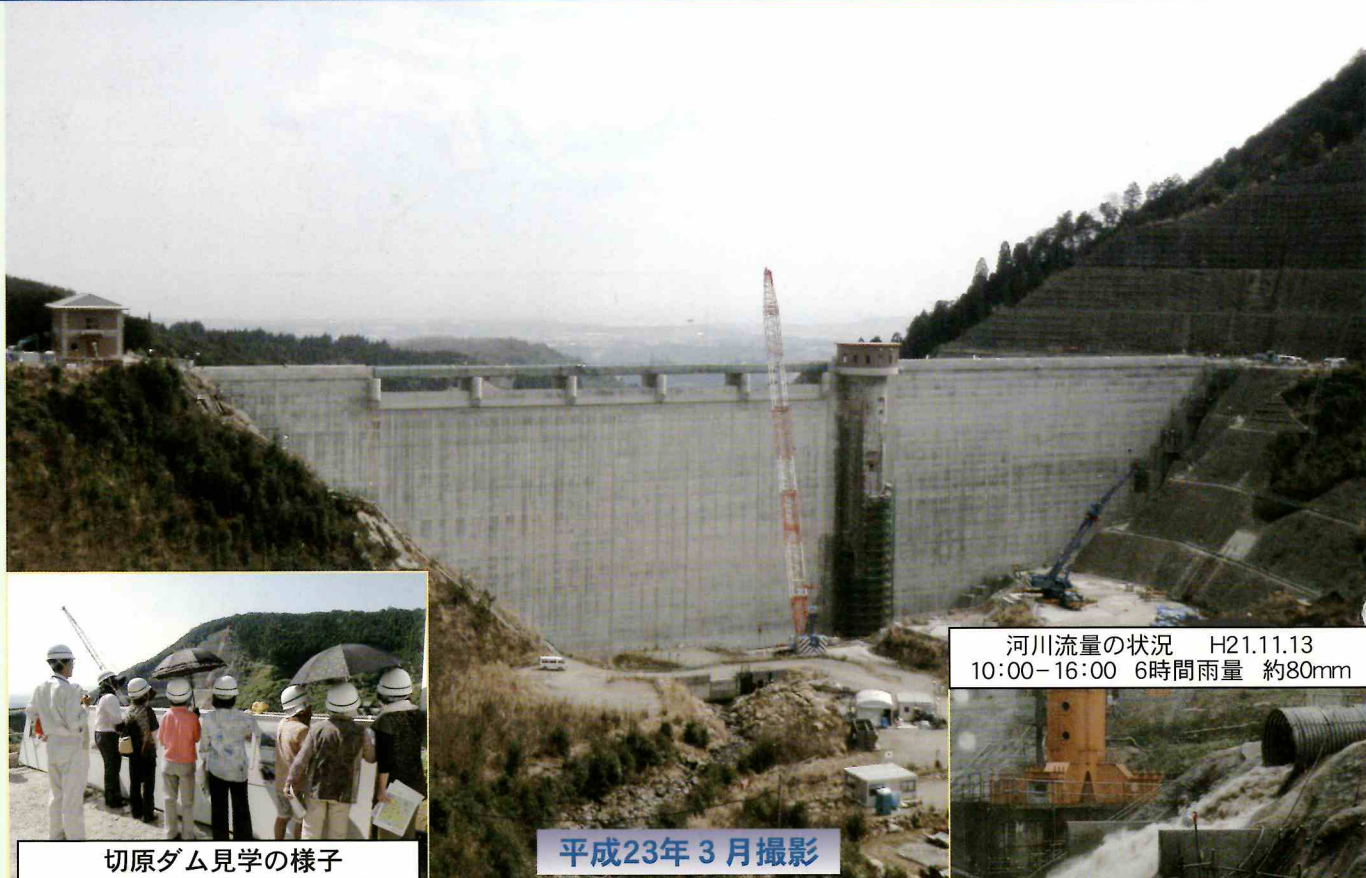
- ◎ 氏 名 永友 三雄 さん (41歳)
- ◎ 家族構成 妻、長男、長女、父
- ◎ 労働力 3人 (本人、妻、父)
- ◎ 経営内容 露地野菜
 - キャベツ 350a
 - 白菜 100a

高鍋町染ヶ岡地区でのキャベツの収穫時期に畑地かんがい事業等について尋ねてみました。

- Q** 農業を始めたいきっかけは何ですか。
- A** 将来を見据えてというのもあるが、父の影響で手伝いたくなったため。
- Q** 農業をして良かったと思うことは何ですか。
- A** 家族と一緒にいる時間が増えたこと。
- Q** 農業の楽しさや苦勞していることは何ですか。
- A** 自然相手に良くも悪くもいろいろな経験ができること。自分のペースで出来ること。
- Q** これからの農業で重要であると考えるものは何ですか。
- A** 常に安定した作物を消費者に供給できる体制づくり。良質な土づくり。
- Q** 畑地かんがい事業の必要性は。
- A** 不安定な気象であるので、水が常に供給できる環境設備は必要だと思います。
- Q** 畑地かんがい事業について一言。
- A** いろいろ賛成・反対の声がありますが、次世代のためにもかんがい施設整備がスムーズに行われることを望みます。



堤体打設が完了し管理施設の整備が進む切原ダム



河川流量の状況 H21.11.13
10:00-16:00 6時間雨量 約80mm

切原ダム見学の様子

平成23年3月撮影

切原ダムの見学は、団体・個人を問わず随時受付けております。
見学希望の方は、ヘルメットや説明パンフレットの準備を致します
ので、国営事業所までご連絡をお願いします。

【問い合わせ先一覧】

国営事業

九州農政局尾鈴農業水利事業所 調査設計課
〒889-1301
宮崎県児湯郡川南町大字川南19403番地4
TEL 0983-27-7411

県営事業

児湯農林振興局 農村建設課・農地整備課
〒884-0002
宮崎県児湯郡高鍋町大字北高鍋3870番地1
TEL 0983-22-1367

事務局

川南町役場 農村整備課 開発係
〒889-1301
宮崎県児湯郡川南町大字川南13680番地1
TEL 0983-27-8012

土地改良区

尾鈴北第1土地改良区
〒889-1301
宮崎県児湯郡川南町大字川南18442番地3
TEL 0983-27-5484

畑作営農推進プロジェクト班

川南町役場 農林水産課 農産園芸係
〒889-1301
宮崎県児湯郡川南町大字川南13680番地1
TEL 0983-27-8011

児湯農林振興局 地域農政企画課
畑かん営農推進担当
〒884-0002
宮崎県児湯郡高鍋町大字北高鍋3870番地1
TEL 0983-22-1364

関係町

高鍋町役場 産業振興課 農村整備係
〒884-8655
宮崎県児湯郡高鍋町大字上江8437番地
TEL 0983-26-2021

都農町役場 建設課 管理係
〒889-1201
宮崎県児湯郡都農町大字川北4874番地2
TEL 0983-25-5717

木城町役場 産業振興課 耕地係
〒884-0101
宮崎県児湯郡木城町大字高城1227番地1
TEL 0983-32-4739